



インスピレーションになろう

# 国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ会報

## THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH



■創立■ 1964年3月2日    ■例会日■ 毎・金曜日12時30分    ■例会場■ オークラ千葉ホテル  
 ■会長■ 五十嵐 博章    ■幹事■ 松尾 博之    ■会報委員長■ 普天間 操  
 ■事務局■ 〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1 トーシン千葉ビル7階 (☎043-245-3204)

2018-19年度

## 第2657回

2018年11月16日(金)点鐘12:30 《晴れ》

- ◆ロータリーソング『手に手つないで』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
  1. 真実か どうか
  2. みんなに公平か
  3. 好意と友情を深めるか
  4. みんなのためになるか どうか

### ◆お客様紹介

◇米山奨学生 于陽さん

### ◆会長報告

五十嵐 博章会長

11月23日(祝・金)開催のひかり学園バザー献品に対してのお礼状が、保護者会会長の井上貢様から届いております。売上については、学園利用者のために責任をもって有効に使わせていただきますとのことです。

### 《理事会報告》

先ず初めに、55周年記念例会 参加人数100名程度。17時半から例会、18時から懇親会の予定です。懇親会は2部構成で、第1部ではショーターム千葉明德高校のチアリーディング部「トッパーズ」がチアリーディングで懇親会に花を添えていただきます。その後、乾杯・食事に移りましてスライドショーを予定しております。50周年から55周年の5年間について写真を撮っておりますので、それを利用いたします。第2部では、19時過ぎにバルーンアーティスト「POPOバルーン」によるショータイムが、クリスマス装飾を施された会場の中で行なわれます。最後に大抽選大会を行い、石川会員を中心に練習中のゴスペルを披露します。

その他、10月7日(日)開催の「第16回国際里山の集い」の決算報告、塩谷邦昭会員の出席免除の件、本田博会員の退会の件、可決いたしました。

### ◆年次総会

杉本 峰康会長エレクト

2019-20年度理事・役員案が承認されました。

### ◆ロータリー日本財団より記念品伝達

＜マルチプル・ポールハリスフェロー＞(第3回目)



鈴木 美津江  
会員

### ◆委員会報告

親睦活動委員会より(河原大輔委員長)

来週の15日は、55周年記念家族忘年例会です。親睦委員会の集合時間は、15時でゴスペルの最終リハーサルと決起大会は16時からです。じゃんけん大会の景品については、何か提供していただいている方大歓迎です。1月25日金曜日には、餅つき例会をする予定ですので、そちらも宜しく願いいたします。

### ＜CSRゴルフ大会表彰＞

優勝 吉田 与一郎会員



### ◆幹事報告

松尾 博之幹事

来週14日(金)の例会は、15日(土)開催の55周年記念例会へ変更となります。

点鐘⇒17:30 会場⇒オークラ千葉ホテル

### ◆米山奨学生 于陽さんより報告

皆さん、こんにちは。今日は、参加させていただきありがとうございます。先週は、米山奨学生の皆さんと米山

の忘年会に参加させていただきました。みんな歌いながらいろいろな御馳走をいただきました。来週の55周年例会にも参加させていただきたいと思っております。すごく楽しみにしております。最近卒論の研究をしているいろいろ勉強しています。

未だ早いですが12月ですので、皆さんどうぞ良いお年をお迎えください。これからも頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。

**◆ 12月度会員誕生日祝・結婚記念日祝**

・・・誕生日祝い・・・

清水清子会員、斎藤昌雄会員、向後保雄会員、三神秀樹会員、劉 亜斌会員、北原俊彦会員、伊藤和夫会員

・・・結婚記念日・・・

伊藤和夫会員、藤井良成会員、植松省自会員、岡田勝利会員

**◆ ニコニコボックス報告**

《五十嵐博章会長・松尾博之幹事》

月毎のカレンダーも残り一枚となりました。先日は、全国的に12月とは思えない異常な暖かさでしたが、来週からはぐっと冷え込むということですので、寒暖差での血圧サージには、くれぐれもご用心ください。本日は、太い志を持った今井会員の卓話です。楽しみにしております。

《今井太志会員》

本日は卓話をさせていただき、誠にありがとうございます。拙い話で大変恐縮ですが、何卒宜しくお願い申し上げます。

本日のニコニコボックス	3,000 円	累計	145,470 円
金の箱	481 円	累計	5,707 円

**◆ 出席報告 (会員数49名)**

出席者数	欠席者数	ピジター	修正出席率
30名	19名	1名	次回にて

**会 員 卓 話**

演 題⇒『自己紹介とビジネスについて』

卓話者⇒ 今井 太志会員

先ずは私のプロフィールと略歴をご紹介します。1970年2月15日生まれ。余談ですが2月15日は釈迦入滅の日です。1976年3月結城第一幼稚園卒園、1982年3月千葉大学教育学部附属小学校卒業、1985年3月千葉大学



教育学部附属中学校卒業。1988年3月渋谷教育学園幕張高等学校卒業。中学、高校ではテニス部に所属しておりました。そして、成城大学に入学し、1992年3月に卒業するまでの学生時代は、ウインドサーフィンに明け暮れる毎日でした。

大学を卒業し、人材教育と組織開発では名門と言われる株式会社ビジネスコンサルタントに入社。大阪勤務となる。営業として仕事をし、当社の新入社員は全て営業マンとして全国の営業所に配属となり、営業経験を積み更に若いうちに所長として拠点経営を行った上で、コンサルタントとなる仕組みで、私も営業として鍛えられました。営業としてデビュー初日に大阪駅、阪急・阪神では梅田駅と言いますが、その駅前に巨大な4棟のビルがあり、それぞれ大阪駅前第一ビル、第二ビル、第三ビル、第四ビルという名称でしたが、名刺を300枚渡され「今から全屏に飛び込んでこい」と指示され、飛び込み営業を開始しました。「社長いてはりますか？」と慣れない大阪弁を使いながら入室するも、あっさり断られる事が大半。断られた会社を退出し、次の扉をノックして入ると今断られた会社と同じフロアだったこともしばしば。ある時、飛び込むとやたらと神棚が立派で家紋が入っている事務所があり、大変怖い思いもいたしました。

営業として大阪で3年半経験を積み高業績を達成し、晴れて同期トップで営業所長として前橋に赴任し、マネジメントを経験しましたが、父から「そろそろ帰ってこい」と声をかけられ、家業である有限会社千葉生花市場に1999年4月に入社。家業を継ぐことになる、忙しくなるのでしばらくは自由なことができないと思い、入社までの4ヶ月間、学生時代に繰り返し訪れたハワイの Maui 島に単身渡航し、その間サーフィンとウインドサーフィン三昧の日々を送りました。

さて、家業の生花卸売業では大変厳しい経営状況が続いており、また許認可業であり粗利益が競り落とした売上額の10%と卸売業法で決められており、10億円の売上はあるものの、粗利は1億円に過ぎないという状況でした。せめて同じ売上で純利益が1億円という状況でないと経営としては厳しいと言わざるを得ないと思い、ある方のご指導を仰ぎながら売上を6億円まで落とし、社員数も減らしながらも売上規模10億円の時と同じ程度以上の粗利益を残すことができる状況にまでビジネスを改革して参りました。

その間、公益社団千葉青年会議所に2006年に入会させていただき、2010年には理事長に就任するなど、社会貢献活動にも積極的に参加するようになりましたが、2008年のリーマンショック以来、資金繰りが厳しくなり、2014年4月に祖父の代から続いてきた同社を廃業せざるを得ないこととなり、その後2015年10月に現在所属するマニユライフ生命保険株式会社に入社し、現在に至ります。マニユライフ生命には私のような生命保険募集人が約2,200名在籍しておりますが、今年の10月現在で私のランキングは17位です。今年トップを目指しておりますので、ラストの12月で達成できるよう頑張っております。

私のビジネスをお話しする前に、私の夢をご紹介致します。私の夢は「大好きな HAWAII に自宅を建てること」です。大変大きな夢ですが、毎日口にしてると必ず叶うと信じております。

さて、続きまして私のビジネスの話をさせていただきます。私は「生命保険募集人」でありますので、もちろんお亡くなりになった際に保険金がおりの死亡保険やご入院した際やガンに罹患した際に給付金がおりの医療保険なども積極的に販売しておりますが、私が特に力をいれているビジネスは「生命保険を活用した資産運用・資産形成のお手伝い」です。千葉南ロータリークラブの会員各位様に於かれましては、既に潤沢な資産をお持ちの方も多いと思いますが、皆さまのお子様やお孫さん、もしくは皆さまの会社の従業員の方々には資産運用や資産形成が必要な方も多いと思われまので、その点を今日はお話させていただきたいと思っております。

「なぜ？今、資産運用が必要か？」大きく3つの要因があげられます。1. 人生 100 歳時代の到来、2. 年金制度の現状、3. マイナス金利の実態、これらについて詳しくお話いたします。

1. 人生 100 歳時代の到来。こちらは日経ビジネスの記事ですので、お目にされた方も多いたはおもいますが、現在の我が国は超長寿大国になりつつあります。その中で従来まで、一般的なサラリーマンの方ですと退職時の 65 歳までに 3,000 万円の貯金を有しておられれば寿命まで資金が足りる計算でしたが、こちらの記事にはそれを覆す内容が記載されております。退職時 65 歳で 3,000 万円保有していて、公的年金が年間 200 万円、更にこれら資産を年利 1 パーセントで運用し、生活費は年間 335 万円に抑えたとしても、90 歳を過ぎた頃に資産は尽きてしまい更に 100 歳まで生存した場合は 1,500 万円弱のマイナスとなってしまいます。実際これらの条件はかなり厳しく先ず現在の経済環境下では年利 1 パーセントの運用は極めて難しく、また生活費を年 335 万円に抑えるのもかなり寂しいセカンドライフとなってしまいます。

こちらはとあるイギリスの研究者の発表ですが、現在 10 歳の日本人の二人に一人が 107 歳まで生存するという研究結果がでております。ちなみに 60 歳でも二人に一人が 90 歳まで生存するということですので、長生きできるということは大変喜ばしいことではあります、経済の面を考えると大変厳しい時代になってきたなあと思感できます。

更に「幸せ老後に立ちほだかる 5 つの想定外」ということで、1 平均寿命が延びる、2 年金給付が減る、3 運用難、4 家の資産価値低下、5 晩婚・晩産などがライフプランを大幅に狂わせる要因とも指摘しています。

2. 年金制度の現状。現在、年金のためにプールされている資産は GPIF(年金積立金管理運用独立行政法人)によって運用されております。年金制度維持のためにこのプール金を 100 年かけて空にする計画です。平成 29 年度第 3 四半期のデータがこちらにございますが、エリートの優秀な頭脳を結集させて簡単には減らせない大切な資産を一生懸命こちらの組織が運用してようやく年利 3 パーセント代半ばから後半といった成果を得ております。平成 30 年度もほぼ同じ推移で運用成果を出しておりますが、次の図をご覧ください。「公的年金全体の資金の流れ」ですが、国民から徴収している年金の保険料は年間約 35 兆円です。一方で高齢者に給付している年金額は年間約 54 兆円です。この差額の 19 兆円に対し国庫、つまり税金から約 12 兆円を投

入し、それでも足りない分をこの GPIF がプールする 160 兆円から取り崩して補填しております。この補填の仕組みを 100 年間続くよう計画しているのですが、このペースで補填を続けていくと 22 年でこのプール金は底をつきます。更に高齢者が増加し、また保険料を負担する若年世代が減り続けると、年金制度は無くなることはなくとも、確実に給付額が下がり、また給付開始年齢は遅くなるのが容易に予測できます。

3. マイナス金利の実態。こちらの資料は 2016 年 1 月 29 日に日本銀行から発表された、マイナス金利導入に関する通達文ですが、いまだに日銀のホームページに掲載されております。こちら、難しいことが書いてございますが、要は物価上昇率が 2 パーセントに達するまで、マイナス金利を含むあらゆる手段を講じるということが書かれております。

さて、では「マイナス金利」の正体とは何か。各国の中央銀行の役割は、マネタリーバランスの調整とともに、物価をコントロールする「物価の番人」です。日本においても過去には「公定歩合」という日銀が金利をコントロールする機能がございましたが、1994 年の民間銀行金利自由化とともにその役割を終え、公開市場操作へ移行しました。更に 1999 年にはゼロ金利政策に突入し、2013 年には金利目標を廃止、そして 2016 年にはついに「マイナス金利」導入に至りました。つまり日銀は物価のコントロールに失敗し、皆さんの保有する金融資産の価値を守る機能を事実上放棄したと言えます。アメリカに於いては近年金利が上昇しておりますが、好景気が続きインフレが起こると国民の金融資産が事実上目減りしてしまうので、これを防ぐ措置として利上げに踏み切りました。しかし、現在の日本に於いてはその機能はほぼ失われたと言っても過言ではありません。

このような状況下では、図のように今 100 万円で購入できる自動車も来年には 100 万円では購入できないこととなります。また、こちらのグラフは物価上昇に伴うお金の価値の減少を表しておりますが、仮に物価が年率で 2 パーセント上昇しつづけた場合、現在保有する 1,000 万円は 30 年後にはその価値は約半分の 500 万円相当まで減少してしまいます。1964 年東京オリンピック開催当時の大学卒の初任給は 1 万 8 千円程度でしたが、現在は約 18 万円ですので、この事実を鑑みますと、お金の価値の減少を目の当たりにできます。

以上、3 点の理由から現代を生きる方々には自助努力で資産形成・資産運用をしなくてはならない環境下にあります。これは「better」ではなく「must」という事になります。

以上、甚だまとまりませんが私の卓話とさせていただきます。ご静聴有難うございました。



## 第 2658 回例会

### 《創立 55 周年記念例会》

日時⇒ 2018年12月15日(金) 点鐘17:30  
会場⇒ オークラ千葉ホテル

<会報当番：三神 秀樹会員>